

主人公は僕だった (2006)

STRANGER THAN FICTION

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ ファンタジー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 112分

初公開日 2007/05/19

公開情報 ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

【キャッチコピー】

男は悩んでいた。自分だけに聴こえる、作家の声に。

【解説】

ひねりの利いた設定と巧みなストーリー展開で評判となった新人ザック・ヘルムの脚本を人気俳優ウィル・フェレル主演で映画化したハートフル・ファンタジー・コメディ。ある日突然、自分の人生が人気作家によって執筆中の物語に左右されていることを知った男が、自分の人生を取り戻すために奮闘するさまを、“小説の語り手”についての考察を絡めつつ、ユーモラスかつ寓話的に綴る。共演にエマ・トンプソンとダスティン・ホフマン。監督は「チョコレート」「ネバーランド」のマーク・フォスター。

国税庁の会計検査官ハロルド・クリックは、規則正しく単調な毎日を送る平凡な男。ところがある朝、彼の頭にナレーションのような女性の声が聞こえる。それは断続的に聞こえるようになり、文学的な表現でハロルドの行動を的確に描写していく。どこかで自分を主人公にした小説が書かれていると疑い始めたハロルドは、“このささいな行為が死を招こうとは、彼は知るよしもなかった”という信じがたいフレーズを聞いてしまう。困惑した彼は、文学を専門とするヒルバート教授に相談してみることに。そんな中、国防費に抗議して税金の一部を滞納し続ける勝ち気なパン屋の女店主アナに心惹かれていくハロルドだったが…。

【クレジット】

監督	マーク・フォスター	Marc Forster	
製作	リンゼイ・ドーラン	Lindsay Doran	
製作総指揮	ジョー・ドレイク	Joe Drake	
	ネイサン・カヘイン	Nathan Kahane	
	エリック・コペロフ	Eric Kopeloff	
脚本	ザック・ヘルム	Zach Helm	
撮影	ロベルト・シェイファー	Roberto Schaefer	
プロダクションデザイン	ケヴィン・トンプソン	Kevin Thompson	
衣装デザイン	フランク・フレミング	Frank Fleming	
編集	マット・チェシー	Matt Chesse	
音楽	ブリット・ダニエル	Britt Daniel	
	ブライアン・レイツェル	Brian Reitzell	
音楽スーパーバイザー	ブライアン・レイツェル	Brian Reitzell	
出演	ウィル・フェレル	Will Ferrell	ハロルド・クリック
	エマ・トンプソン	Emma Thompson	カレン・アイフル
	ダスティン・ホフマン	Dustin Hoffman	ジュールズ・ヒルバート
	クイーン・ラティファ	Queen Latifah	ペニー・エッシャー

マギー・ギレンホール	Maggie Gyllenhaal	アナ・パスカル
リンダ・ハント	Linda Hunt	
トニー・ヘイル	Tony Hale	
クリスティン・チェノウェス	Kristin Chenoweth	
トム・ハルス	Tom Hulce	